



2月 あひるぐみだより 平成 29年 2月 1日

社会福祉法人尚徳福祉会 保土ヶ谷保育園

暦の上では、もう春ですが 1 年の内で最も寒さの厳しい季節がやってきました。まだまだ寒い日が続きますが子どもたちは、そんな寒さに負けずに元気いっぱい過ごしています。あひる組での生活も残り 2ヶ月となりました。体調管理に十分に気をつけ元気に冬の遊びを楽しみながら 1日 1日を大切に過ごしていきたいと思ひます。



～進級にむけて～

オムツ交換の時に、オムツが濡れていないことが増えてきています。濡れていない時はトイレへと誘い便座に座らせ、排尿すると「でた！！」と嬉しそうな顔を見せてくれます。戸外あそびに行く時のジャンパーや帽子、靴下、靴、衣服の着脱など、励ましながら援助することで「できた」という自信に繋がっています。「じぶんで」と悪戦苦闘しながら、頑張っているお友だちもいます。ジャンパーを上下反対に着ていたり、帽子を前後反対に被っていたりすることもあります。その姿は見ていてとってもかわいいです。進級に向けてゆったりと時間を取ってお支度を行っていききたいと思ひます。



～お願い～

- ☆2/18(土)のクラス懇談会の日には家庭調査票の変更(住所、電話番号、その他)予防接種の追加等を書いて頂きますので母子手帳、または家庭でメモをしてお持ちになって下さい。
- ☆自分でお着替えをする練習をしているので、着脱しやすい衣服の準備をお願いいたします。
- ☆お子さまの爪は短く切って頂けるようお願い致します。

～かわいいお喋り～

- ★お友だちがPPAPの歌をうたっていると「ピコごろうだ!」???
- ★お友だちに玩具を取られてしまった後、取られてしまったお友だちのほっぺを両手で触り「ちゃんとおくちでいいます」その後、保育者に「けんかしているこどもたちー」と自分たちの様子を伝えていました
- ★「せんせいでんわとってー」とHちゃん。「いま、でんわをだしてあそんでないからあとでね」と保育者が応えると「ママにでんわしたいのー♡」とかわいい一言が返ってきました



1月は、あんばんまんの凧あげで走り回ったり、こまに色を塗ってこまを回し、お正月の遊びを楽しみました。2月は、節分があります。子どもたちは表情豊かな鬼のお面を作ったり、お部屋では「おにはーそとー」と元気な声で豆まきあそびをしながら、節分がくるのを楽しみにしています。戸外あそびが大好きな子どもたち。「おそとにいくよ」の声が聞こえてくると、みんな行く気満々。子どもたちの体調や天気や気温を考えながら、お散歩や冬の遊びを楽しんでいきたいと思ひます。